

令和２年度
国際的水産資源管理等促進事業のうちまぐろ類流通調査分析事業
成果報告書

【受託者】

住 所 神奈川県横浜市西区みなとみらい２－３－３
クイーンズタワーＢ１５階

氏 名 まぐろ類流通調査分析事業共同研究機関
代表機関 国立研究開発法人水産研究・教育機構

(構 成 員)

氏 名 国立研究開発法人 水産研究・教育機構

氏 名 一般社団法人 責任あるまぐろ漁業推進機構

氏 名 学校法人 東海大学

氏 名 一般社団法人 日本海事検定協会

1. 事業の実施状況

(1) 調査項目及び調査対象

令和２年度国際的水産資源管理等促進事業のうちまぐろ類流通調査分析事業仕様書に基づき、事業を実施した。

(2) 事業実施期間

令和２年４月１日～令和３年３月２２日

(3) 事業の成果（又はその概略）

ア. DNA検査

漁船・運搬船及びコンテナ船から選定した７５隻の漁獲物から組織標本をサンプリングしてDNA分析を行い、魚種及び海域の特定を行った。

イ. まぐろ類の魚種及び生息海域判別の効率化と精度向上に係る技術開発

まぐろ類の魚種・産地判別手法の高度化は、メバチの産地判別の迅速化及びより詳細な産地判別マーカーの開発を軸として、主要まぐろ類を対象とする簡易で迅速な種判別手法の開発と合わせて進められてきた。これまでの結果等を踏まえて今年度の事業検討会において確認した課題について実施した。

ウ. 流通実態調査

築地・豊洲市場大卸業者、まぐろ問屋及び大手商社等に対するアンケート調査及び聞き取り調査、市場年報・財務省貿易統計等の分析・収集、漁獲から市場流通までのタイムラグ調査を実施した。

エ. 事業報告会及び報告書作成

令和３年３月８日に事業報告会を開催し、事業報告書（案）を作成するとともに各種報告を行った。